

## 連携医師等への中和抗体療法の実施に係る対応可否確認について

貴施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、中和抗体療法の実施を希望する濃厚接触者等に投与が可能か、次により、貴施設の連携医師等への確認をお願いします。

また、お手数ですが、対応の可否に関わらず、連携医師等の皆様に別添 2-2 を送付していただきますようお願いいたします。

## 確認内容

- ・ 県では濃厚接触者の発症抑制及びクラスター発生を防止するため、高齢者施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、希望する濃厚接触者等に即日（遅くとも翌日）に中和抗体療法を実施する体制構築を進めています。
- ・ そこで、施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、希望する濃厚接触者等に中和抗体療法を実施することが可能かお伺いします。

医師等の回答

対応可能

対応不可

Webフォームアンケートの「Q1」で  
「はい」を選択し、連携医師等の所属する  
医療機関名等をご回答ください。

Webフォームアンケートの「Q1」で  
「いいえ」を選択し、その後の質問にご回  
答ください。

## 施設配置医師、協力医療機関又は併設医療機関等のご担当者様へ

## 施設入所者への中和抗体療法の実施等について（お願い）

日ごろから本県の新型コロナウイルス感染症対策の推進にご協力いただき感謝申し上げます。

県では濃厚接触者の発症抑制及びクラスター発生を防止するため、高齢者施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、希望する濃厚接触者等に即日（遅くとも翌日）に中和抗体療法を実施する体制の構築を進めています。

既に皆様が協力されている施設から、新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、希望する濃厚接触者等に中和抗体療法の実施の可否について、ご案内がされたと思いますが、次の2点について、御理解・御協力をお願いいたします。

① 貴医療機関において、中和抗体薬療法の実施が可能とされた場合

中和抗体薬の在庫手続き等をしていただくため、お手数ですが、令和3年12月23日(木)～24日(金)の間に、Webフォームより必要事項の入力をお願いいたします。

WebフォームURL（令和3年12月22日(水)に別途通知予定）

- ・ 中和抗体療法入院又は外来拠点病院の登録、無床診療所での往診投与の実施に係る手続き※
  - ・ 中和抗体薬（ロナプリーブ及びゼビュディ）の在庫配置等に係る手続き
- ※ 無床診療所は、患者の病態が悪化した際に入院を依頼するバックアップ医療機関を指定し、当該医療機関の情報を入力していただきますので、予め調整いただきますようお願いいたします。

② 貴医療機関において、中和抗体薬療法の実施が困難とされた場合

施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合、実施に協力いただける県内医療機関等による「中和抗体療法施設往診チーム（仮）」が施設に赴き、希望する濃厚接触者等に中和抗体療法を実施させていただきますので、ご承知いただきますようお願いいたします。

## 問合せ先

次の問合せWebフォームからお問合せください。

<https://30037ff9.form.kintoneapp.com/public/342c9f2e0c65dd4ef9e47ae05015cf1b11c57e2d4effadeea9ec8442c2c16>

感染症対策グループ 中和抗体療法調整チーム



表：診療報酬について

診療報酬 ※ 1	特別養護老人ホーム		介護老人保健施設		介護医療院				介護療養型医療施設	
	配置医師	協力医療機 関又は往診 チーム	併設保険医 療機関	協力医療機 関又は往診 チーム	併設保険医療機関		協力医療機関又は往診 チーム		介護療養施設サービス費 のうち、他科受診時費用 (362単位)を算定するか	
					介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用 (362単位)を算定するか					
					算定しない日	算定した日	算定しない日	算定した日	算定しない日	算定した日
初診料 (288点) 再診料 (73点)	×	○	×	○ (入院に係る ものを除く)	×	○	○	○	×	○
往診料 (720点)	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×
注射 (98点)	○	○	△ ※ 2	△ ※ 2	×	△ ※ 3	×	△ ※ 3	×	△ ※ 3
救急医療 管理加算 (4,750点)	○									

- ※ 1 初診料、再診料、注射及び救急医療管理加算は1人当たり、往診料は1回あたり算定できる。
- ※ 2 点滴注射（保険医が療養病床から転換した介護老人保健施設に赴いて行うもの及び外来化学療法加算を算定するものに限る）
- ※ 3 専門的な治療に特有な薬剤に係るものに限る
- ※ 4 算定できる薬剤料（エリスロポエチン、ダルベポエチン等）の場合は算定可能。